

『孫子』の兵法とビジネス戦略

～成功し続けるリーダー、企業は何を考えているのか～



政治経済、国際情勢が混乱する今、経営者は何をなすべきか？

その解決の糸口は、多くの政治家や経営者が行動の指針としてきた中国古典「孫子」にあります。

そこには、人の上に立つべき人間が逆境に陥った時、決断を迫られた時、人間として生き抜く際の「原理・原則」があるからです。

守屋講師は、中国古典の戦術戦略をビジネスの現場に活かすべく、精力的に講演活動を行う中国古典研究家。「孫子」の内容をわかりやすく説明しながら、現代経営者の成功事例と失敗事例の両面を鋭く分析し、「孫子」の兵法を現代のビジネスで応用する方法を明らかにしていただきます。本セミナーにて是非とも、現代社会で生き残り、そして活躍するための戦略とノウハウをつかんでください！ 皆様の多数のお申込みをお待ちしております。

【講師】 守屋 淳(もりや あつし)氏 作家、中国古典研究家

<プロフィール>

1965年東京生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。大手書店勤務を経て、中国古典をベースとした著述家として活躍。「守屋淳氏なくして中国古典の戦術戦略を語れない」と評される存在。中国古典分野での第一人者として知られる守屋洋氏を父にもつ。近著『最高の戦略教科書 孫子』組織サバイバルの教科書 韓非子』(日本経済新聞出版社)は、合計16万部、『現代語訳 論語と算盤』(ちくま新書)は、13万部のロングセラーになっている。



【内容】

～「孫子」から～

1.《百戦百勝は善の善なるものに非ず。戦わずして人の兵を屈するは善の善なるものなり》作戦篇

百回戦って百回勝ったとしても、最善の策とはいえない。戦わないで敵を降服させることこそが、最善の策なのである。

2.《それ兵を鈍らし鋭を挫き、力を屈し貨をつかさば、則ち諸侯、その弊に乗じて起こらん。智者ありといえども、その後を善くすること能わず》作戦篇

軍は疲弊し、士気は衰え、戦力は底をつき、財政危機に見舞われれば、その隙に乗じて、他の諸国が攻めこんでこよう。こうなるとは、どんな知恵者がいても、事態を収拾することができない。 他多数

～現代の成功者の言葉より～

1. ナポレオンの軍隊は強いから勝ち続けたのではない。勝ったから強くなったのだ。アサヒビールも勝ち味を覚えさせれば必ず強くなるはずだ。『知にして愚』樋口廣太郎 祥伝社 他多数

【日時及び会場】

開催日：2017年12月5日(火) 講演会15:30～17:00(受付15:00)

会場：HOTEL RUIZ(JR盛岡駅より徒歩2分)

〒020-0034 岩手県盛岡市盛岡駅前通7番15号

TEL 019-625-2611

【参加費】 無料 【定員】 80名(先着順)

【お問合せ】 東京中小企業投資育成(株) ビジネスサポート部 大村

TEL : 03-3499-0755

【申込期限】 12月1日(金)までに、http://www.sbic.co.jp/main/fronts/seminar_listからお申込みいただくか、以下の受講申込書にある必要項目について、

Eメールgyoshi-seminar@sbic.co.jp にてお送りください。本受講申込書のFAXによるお申込みもできます。なお、受講票等はございません。受付開始は15:00からです。

受講申込書

東京中小企業投資育成(株) ビジネスサポート部 大村 行

FAX : 03—3499—0819

貴社名

参加者 役職名・氏名(複数のご参加も可能です)

連絡先

TEL

FAX

E-mail

日本政策金融公庫からの融資について(○をつけてください)

融資を受けている () 融資を受けていない()

投資育成からの投資について(○をつけてください)

投資を受けている () 投資を受けていない()

※申込書にご記入いただきました個人情報は、当社プライバシーポリシーに従って主催者および共催者で共同利用し、セミナー参加者名簿として、セミナーの実施・運営の参考資料として使用する他、主催者および共催者が実施する関連するアフターサービス、必要な情報の提供及び今後開催いたしますセミナー案内並びに投資育成制度のご案内のお知らせのために使用します。